

「健康づくりチャレンジ企業制度」概要について

1 目的

従業員及び家族の受診促進などの健康づくりに積極的に取り組もうとする企業を「健康づくりチャレンジ企業」として募集・登録し、健康情報の提供、専門人材の派遣等の支援のほか、健康教室や講演会等の活動を実施した場合に補助金を交付することにより、企業と協働して働き盛り世代の健康づくりの取組を支援する。

2 背景

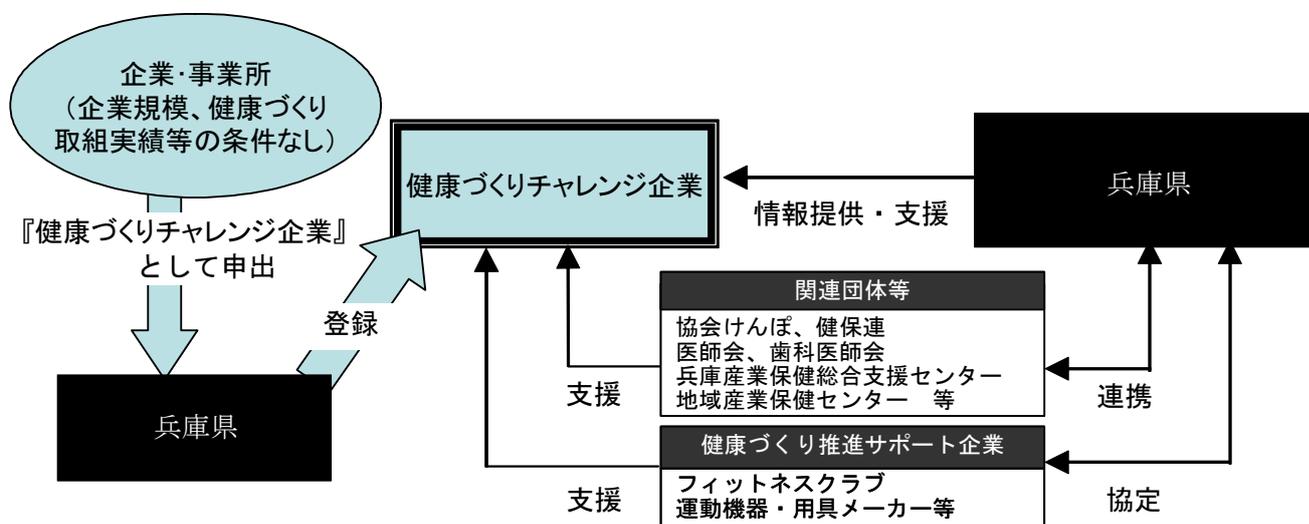
(1) 働き盛り世代の健康課題

- ・ **肥満者** 男性の肥満者割合のピークは働き盛り世代（30～50歳代）
女性も40～50歳代に肥満者割合が急増
- ・ **高血糖・高血圧** 男女とも有所見者が40～50歳代で急増
- ・ **特定健診受診率** 生活習慣病の兆候を発見する特定健診(対象40歳～65歳)の受診率が低い。
特に国民健康保険対象者、中小企業従業員、被扶養者の受診率が低い。
- ・ 特定健診を受診しない理由としては、①必要性を感じない ②時間がない ③面倒だから など自身の健康状態への自信や忙しさによるものが多い。

(2) 企業の従業員の健康づくりへの意識

- ・ ほとんどの経営者が従業員の健康づくりを重要と考えており（9割以上）、実施した企業では従業員のモチベーションや社内コミュニケーションの向上などの効果を実感。
- ・ しかし、半数の企業が企業として取り組む体制ができていないと認識している。

3 事業概要



「健康づくりチャレンジ企業制度」実績について

① 健康づくりチャレンジ企業の募集・登録

企業全体の健康に対する意識の向上や企業による健診受診の徹底をはじめとした取組を促進するため、健康づくりを積極的に実施する中小企業等を健康づくりチャレンジ企業として登録するとともに、企業の取組を地域で発信

●登録実績：803社（H28年12月末現在）（目標社数：1,000社／5年間）

区分	H25	H26	H27	H28(12月末)	H29
目標	300	500	700	900	1,000
実績	135	418	680	803	—

<従業員数別登録数>

従業員数	9人未満	10～49人	50～299人	300人以上	計
社	118	278	333	74	803

② 健康教室や講演会等の開催への補助金

健診の受診促進や健診事後指導等の取組を促進するため、企業による特定健診、がん検診の受診促進や食生活の改善等をテーマとした健康教室等の実施を支援

●助成額：1件に対し、上限10万円（定額）を補助

●補助実績

区分	H25	H26	H27	H28(12月末)	計
件	31	41	35	26	133
補助額(千円)	1,870	3,577	2,695	2,250	10,392

③ 健康スポーツ医の派遣

企業等が開催する健康教室やスポーツイベント等に健康スポーツ医を派遣

●派遣実績

区分	H25	H26	H27	計
講座数	58	50	58	166
受講者数	831	1,168	1,223	3,222

※H27年度終了

④ 勤労者の健康づくり運動施設、機器整備支援事業

運動施設の整備や運動機器の購入を行う場合、最大150～250万円/社を企業に補助

●補助実績

区分	H26	H27	H28(見込み)	計
件	21	15	5	41
助成額(千円)	37,445	25,414	2,100	64,959

⑤ 企業における女性特有のがん検診受診促進事業

企業の従業員及びその被扶養者が受診した乳がん検診(40歳以上)、子宮頸がん検診(20歳以上)費用のうち、自己負担相当額を補助

●補助実績

区分	H26	H27	H28(見込み)	計
対象企業数(社)	11	40	64	115
対象者数(人)	189	535	2,039	2,763

⑥ 企業のメンタルヘルス等推進事業

【メンタルヘルスチェック等事業】

ストレスチェック(こころのケアセンター)および健康増進プログラム(健康財団)を利用するチャレンジ企業に、一定額(700円/人)を補助

●補助実績

区分	H26	H27	計
対象企業数(社)	6	3	9
対象者数(人)	262	188	450

※H27年度終了

【中小企業のメンタルヘルス改善支援事業】

中小企業を対象に、メンタルヘルス対策の取組の促進を図るため、産業カウンセラー等が各企業に訪問し、研修・相談を実施

●派遣実績

区分	H26	H27	H28(12月末)	計
派遣のべ回数(回) [企業数(社)]	30 [20]	98 [53]	76 [60]	204 [133]

⑦ 情報提供

【メールマガジンの発信】

- ・健康づくりに役立つ内容や研修会等の案内を月1回程度、情報発信

<発行実績>

区分	H25	H26	H27	H28(12月末)	計
発行回数	13	14	15	10	52

【各企業の活動状況の集約と紹介】

- ・事例集により登録企業の健康づくりの取組状況を紹介
- ・県ホームページ等により情報提供

健康づくりチャレンジ企業の取組事例

ア 健診・検診の受診率向上、フォローアップの取組

- ・保健師による「生活習慣病予防と健康づくり」をテーマにした講演を実施し、健康の大切さを再認識し、定期健康診断における有所有者の再診を推進。
- ・健康診断の役割と意義についての講義を開催し、従業員が健康診断結果から健康状態を正しく把握することで、病気の予防や早期発見、生活習慣の見直しに繋げる。



イ 食生活の改善

- ・管理栄養士による野菜を増やすための簡単かつ時短で作れる料理方法の紹介。



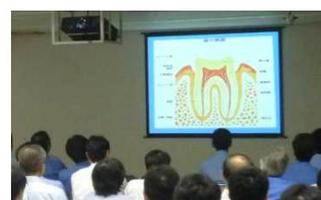
ウ 運動習慣の定着

- ・従業員の生活習慣病の予防対策として、フィットネスクラブでの体力測定、運動指導、健康教室等を実施。
- ・医療、介護現場において利用者の持ち上げ等で慢性的腰痛症が多いことから、気軽にできる腰痛予防体操やストレッチの講習会を実施。



エ メンタルヘルスの向上

- ・産業カウンセラーなどの専門スタッフによるストレス対処法の習得やセルフコントロール手法の実践指導の実施。
- ・管理職対象の「ラインケアとセルフケア」及び一般職員対象の「セルフケア」の講習会を実施。



オ 歯科・口腔ケア

- ・歯周病予防の意識を高めるため、自分の歯の健康状態のチェック（歯科検診）やケアの大切さ・ケア方法等についての講演を実施。